



令和5年度
企画展 止利仏師伝説開催報告書



はじめに

止利仏師は、法隆寺釈迦三尊像や飛鳥大仏の作品を残すなど、飛鳥時代を代表する仏師として知られている。飛騨市河合町には全国で唯一、止利仏師の生誕伝承が残る。古代より都の造営などに腕を振るった匠を輩出してきた飛騨の地では、止利仏師生誕伝説が伝わる天生周辺を飛騨の匠発祥の地としてきた。河合町には止利仏師の生誕伝説が残っており、伝説にまつわる祭や止利仏師の業績を称える石碑も作られるなど、当地では長く伝説が守り伝えられてきた。

本企画展では、当地に伝わる止利仏師伝説を入口として、飛騨の匠の源流としての止利仏師から、現代の匠までの流れを再考するとともに、その背景となる河合町に残る伝説の掘り起こし、伝説を守る地域の方々の活動（漫画本制作）、まんが日本昔ばなしから「月ヶ瀬伝説」にまつわる映像紹介、また奈良県へ止利仏師の功績（足跡）を辿る取材レポートなど、様々な形で止利仏師情報を発信することにより、地域の資源活性化に繋げ、また伝説が後世に残ることを目的に開催しました。

本企画展の開催に際しまして、飛騨・世界生活文化センター指定管理者飛騨コンソーシアム様をはじめ、漫画家 鍛冶明香先生、(株) IKI 様、東京藝術大学 COI 拠点様、©愛企画センター様、飛鳥寺住職様及び関係各位のご支援ご協力をいただき開催することができましたことに心より感謝を申し上げます。

以下、令和5年度 企画展開催内容をご報告します。

企画展「止利仏師伝説」

日 時：令和5年12月17日（日）～24日（日）
※休館日（12/18）を除く 10:00～16:00

場 所：飛騨市文化交流センター ホワイエ（スピリットガーデンホール）
（飛騨市古川町若宮2丁目1番63号）

来場者数：408名

資 料：別紙 地元新聞記事

【全体】



東京芸術大学 COI 拠点制作

法隆寺金堂釈迦三尊像（クローン文化財の原型）の展示



設置作業の様子



宮廻先生のプロフィール/メッセージ をご紹介



小俣准教授と都竹市長との対談



公開初日の様子



最終日に行われた演奏会の様子

本展示会を開催するにあたり、止利仏師との繋がりに欠かせない展示物として（株）IKI 様へ相談したところ、本企画展の趣旨に賛同をいただきクローン文化財の原型を特別にお借りし展示することが出来ました。図らずも原寸大の釈迦三尊像の展示が実現し、会場には一目見ようと多くの方が来場された。さらに本展示会では原型を自由に写真撮影できるご配慮もいただき、会場では記念撮影をする姿が見られた。

【資料】法隆寺金堂釈迦三尊像

国宝 銅像 鍍金

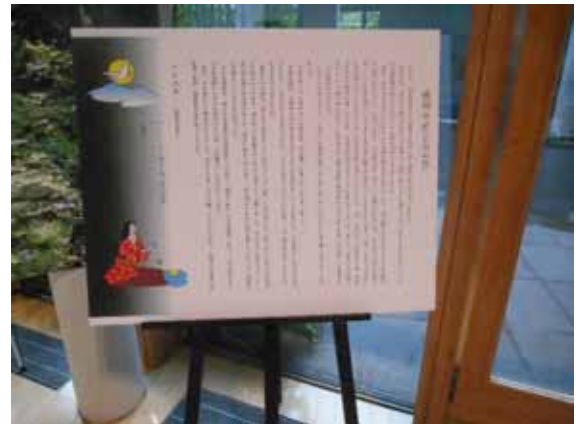
法隆寺金堂に安置された止利仏師作の仏像。中尊と左右の脇侍の三尊からなる。日本仏像史の初頭を飾る名作として知られる。面長の顔、杏仁形の目（アーモンドアイ）などの特徴がある。後世の日本の仏像とは異なる様式が示されている。

法隆寺金堂釈迦三尊像光背銘

釈迦三尊像の光背裏面に刻された 196 文字の銘文。末尾には「使司馬鞍首止利佛師造」（この像は鞍作止利仏師に造らせた）とある。この時代に銘文に作者の名が記されることはなく、止利仏師が記名に値する存在と考えられていたことが分かる。

「河合町に伝わる止利仏伝説 ～古代ロマンに想いを馳せ、伝説を今に伝える～」

↓ 伝説にまつわる石碑、右は月ヶ瀬伝説の紹介パネル



↓ 河合町の活動記録ほか



イメージキャラクター「止利仏師」

止利仏師ものがたり
鍛冶明香先生のメッセージ/原画展示



原画を展示（復刻本表紙）



企画展に合わせ河合村当時の漫画本を復刻。鍛冶明香先生のメッセージパネルを見て懐かしむ声があった。

原画展示コーナーでは、その繊細な「切り絵」に多くの方が魅了された。また会場では「止利仏師ものがたり復刻本」の販売があり多くの方が購入されました。



映像コーナー

まんが日本昔ばなし から「月ガ瀬」と、止利仏師伝説関連「飛騨天生の四季」を紹介



特別上映 まんが日本昔ばなし No.970「月ガ瀬」

制作：©愛企画センター放送日:1987年08月15日



国民的アニメ まんが日本（にっぽん）昔ばなしから、「月ガ瀬」（つきがせ）を愛企画センターさんのご了解を得てパネル等でご紹介させていただきました。ご覧になられた方から「初めて知りました」、懐かしいとの声が来場者からきかれました。

※ 冊子「時空旅人」パネルを掲示、まんが日本昔ばなしのDVD/Blu-rayパンフレットを配布



止利仏師の足跡

「飛騨天生の四季」動画上映【12分】

「天生の森」をイメージした楽曲。飛騨市で長年コンサートやコンクールを開催し、飛騨に縁の深い金木博幸氏（東京フィルハーモニー交響楽団 首席チェロ奏者）を通じ、相馬邦子氏（作曲家・ピアニスト）に作曲を依頼し実現した映像。レコーディング（録音）から飛騨市内での初演に至るまで多大なるご努力を賜りました。

奈良県 現地取材レポートを中心にパネル展示



飛鳥寺のご紹介【重要文化財 飛鳥大仏（釈迦如来坐像）】をはじめ、奈良県北葛城郡河合町「長林寺」にまつわる止利仏師作と伝わる仏像/発掘調査パネル展示。奈良県橿原市飛騨町に伝わる飛騨の匠との関りについて（藤原京図）、これら現地取材レポートにまとめパネルにてご紹介させていただきました。※止利仏師ものがたり復刻本に掲載



左は奈良県河合町との
友好提携調印式紹介パネル



講演会 12月17日（日）午前10時開催

場 所：飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
（飛騨市古川町若宮2丁目1番63号）

来場者数：88名

1. 主催者挨拶 飛騨市長 都竹淳也



2. 特別展示 「法隆寺金堂釈迦三尊像(クローン文化財)東京藝術大学 COI 拠点制作」 原型



クローン文化財開発リーダー 宮廻正明先生からのメッセージをご紹介します。



3. 講演

・文化財複製を活用した文化の共有と継承ークローン文化財ー
講 師 / 小俣英彦 氏（おまた ひでひこ）

〈プロフィール〉1977年生まれ、彫刻家

2004 東京藝術大学大学院美術専攻科彫刻専攻修了

2017～東京藝術大学 COI 拠点プロジェクト 特任准教授

現在、名古屋市立大学芸術工学研究科 准教授



クローン文化財とは・・・文化財の複製技術の重要性を解説いただきながら、東京藝術大学COI拠点で取り組まれた（法隆寺金堂釈迦三尊像再現事業）講演をしていただきました。本像を計

測・解析したデータをもとに3Dプリンターで原型を作成。そこに富山県の高岡銅器と井波彫刻の伝統工芸技術が加わり、同素材・同質感のクローン文化財として再現した。というお話は大変貴重で来場された方からも興味を持たれたとのお話を伺いました。

・止利仏師と奈良県ゆかりの地を訪ねて

講師 / 田中 彰 氏（たなか あきら）

〈プロフィール〉1951年生まれ

高山市役所教育委員会文化財担当を30年間勤務

飛騨国の歴史研究、埋蔵文化財の発掘調査など尽力

現在は高山市史編纂専門員、(一財)金森顕彰会事務局長、

高山歴史研究会会長、飛騨・世界生活文化センター 学芸

アドバイザー



飛騨市河合町には全国で唯一、止利仏師の生誕伝承が残る。また古代より都の造営などに腕を振るった飛騨の匠。年表を用いながら歴史の流れと関り、奈良県各地へ訪れた取材記録など写真を交えながら、様々な視点から解説をしていただきました。また「飛騨の止利仏師」とすることに差し障りはないと考えます、と大変心強いお言葉をいただきました。

4. まんが日本昔ばなしのご紹介 No.970「月ガ瀬」

制作：©愛企画センター 放送日:1987年08月15日

会場からは懐かしい、昔を思い出すとの声も聞かれました。

5. 閉 会 【終了11:40】

その他

12月17日 講演会映像コーナー

初日講演会に来れなかった、という方のために、展示会場に講演会映像コーナーを設置。

一般の方からの問い合わせや、楽しみにされていた方もあり、企画展開催中は映像コーナーにてご覧いただけるよう配慮しました。

小冊子を配布「天生に息づく飛鳥のロマン 止利仏師伝説」

形 体：A4サイズ、全8ページ、
フルカラー

配 布：企画展/講演会に来場された方へ、止利仏師伝説をより多くの方に知っていただきたく小冊子を配布、講演会資料にあわせて、奈良県河合町のパンフレット、まんが日本昔ばなしパンフレットも折込配布させていただきました。



以上、簡単ではございますが、実績報告にかえさせていただきます。ありがとうございました。



2024 年 1 月